

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年6月3日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【構内連続ダストモニタ用仮置き資材におけるガソリン携行缶保管の不適切な管理について】 構内連続ダストモニタ用仮置き資材におけるガソリン携行缶の保管について、保安検査官の気づきによる指摘あり。工事共通仕様書に準じて、以下の要求事項の内容を満たしていないことを確認。</p> <p>①危険物を仮置きする場合は、仮置エリアに設置した専用の保管庫(保管容器)内に施錠管理すること。 ②工所用機材仮置き表示について、危険物・可燃物並びに引火性・爆発性物質等については、数量を具体的に記載する。</p> <p>今後、上記の対応処置と再発防止策を検討する。</p>	GⅢ	5月28日
2	<p>【瓦礫等一時保管エリアe 西にある消火器ボックス扉前への不適切な工所用資機材の仮置きについて】 瓦礫等一時保管エリアe 西にある消火器ボックス扉前にフレコンバックが仮置きされ、消火器ボックスが開不能になっていることを保安検査官より指摘あり。</p> <p>関連マニュアルの要求事項について、以下の内容に抵触していることを確認。 工事共通仕様書(工所用機材仮置きの申請)順守事項のうち「消火器周辺(1メートル以内)仮置き禁止」に抵触。</p> <p>今後、上記の対応処置と再発防止策を検討する。</p>	GⅢ	5月28日
3	<p>【6号機 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室の南側ホイストの計画外電源投入について】 6号機 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室のホイスト2台のうち北側ホイストの電源復旧を行おうとしたところ、誤って南側ホイストの電源を投入した。</p> <p>南側ホイストは現在使用していないため、計画外電源復旧による設備誤動作や感電災害などの問題はなかった。調査の結果、以下の内容を確認。</p> <p>①分電盤には機器番号のA/Bの表示(北側・南側の記載なし)はあるものの、ホイストそのものには何も記載なし。 ②電気回路図および作業管理システムには機器番号の記載はあるが、北側・南側の区別なし。</p> <p>今後、原因調査および対策を検討。</p>	GⅢ	5月28日